

令和7年度 健康部の運営方針

部	健康部	部長	山本 直樹
---	-----	----	-------

【基本方針】

『市民が住み慣れた地域で共に助け合いながら、生きがいを持ち、いつまでも健康で自分らしく、安全で安心して健やかに暮らせるまち』の実現を政策目標とします。

目標を達成するために、高齢者福祉の増進と健康寿命の延伸、健康づくり等の課題に対し、部内連携や他部署間連携だけでなく、関係機関や関係団体等との連携も強化して、保健福祉諸計画等に掲げる各種施策等を着実に推進し、適切な各種市民サービスを提供することで、誰もが身近な地域で生涯を通じて健康に不安なく自立して暮らすことができ、安全で安心した日常生活を送ることができるよう、総合的に取り組んでまいります。

【重点目標】

1	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	保健・医療	令和7年度 達成状況
	予防接種事業の推進					B
2	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	健康づくり	令和7年度 達成状況
	市民の健康意識の向上と主体的な健康づくりの推進					A
3	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	高齢者福祉	令和7年度 達成状況
	高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って暮らせる環境づくりの推進					B
4	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	高齢者福祉	令和7年度 達成状況
	高齢者が自主的に身体機能向上を行うための基盤の整備					B
5	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	健康づくり	令和7年度 達成状況
	国民健康保険事業の健全な運営の推進					B

【達成度について】

- A：達成（目標を達成することができた。100%）
- B：概ね達成（概ね目標どおり達成することができた。70%以上100%未満）
- C：一部達成（目標の一部を達成できた。50%以上70%未満）
- D：未達成（目標達成に向け取り組んだが、目標達成に至らなかった。50%未満）
- E：未実施（事業の取りやめなどにより評価不能又は困難。0%）

部	健康部
---	-----

重点目標 1	予防接種事業の推進
--------	-----------

今年度の達成目標
令和7年度から定期接種になりました带状疱疹ワクチン接種を円滑に実施します。
今年度の達成目標
子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種及び麻しん風しんワクチン接種の期間延長に適切に対応します。

達成状況	達成度
带状疱疹ワクチン接種につきましては、柏原市医師会の協力も得ながら周知に努めた結果、当初予想していた接種率10%を超える14.4%（接種者847人/対象者5,876人）となりました。	A 達成
達成状況	達成度
子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種は令和7年度限りの期間延長であったため、積極的な周知に努め49.3%（138人/280人）の接種率でした。一方、麻しん風しんワクチン接種は令和8年度までの期間延長となったこともあり、14.1%（22人/156人）に留まりました。	B 概ね達成

具体的取組	
带状疱疹ワクチン接種の定期接種化に伴う周知を広報誌、市ウェブサイトを中心に柏原市医師会の協力もいただきながら実施します。	
所管室・課	健康づくり課
具体的取組	
子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種及び麻しん風しんワクチン接種の期間延長について、広報誌、市ウェブサイト、SNSを中心に周知するとともに、対象となる10歳代、20歳代の女性や小さなお子様がいる保護者の方の目に留まりやすいよう、駅やスーパーに啓発ポスターを掲示します。	
所管室・課	健康づくり課

具体的な取組実績	
令和7年度から開始された带状疱疹ワクチン接種は、原則65歳の方のみ対象ですが、5年間の経過措置として70歳、75歳と5歳刻みの高齢者も対象となったことから、ご自身が対象かどうか確認できるよう広報誌や市ウェブサイトを中心に周知を行うとともに、委託医療機関でのポスター掲示にもご協力いただき、幅広い周知を実施しました。	
具体的な取組実績	
子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種及び麻しん風しんワクチン接種の期間延長につきましては、広報誌、市ウェブサイト及びSNSを中心に周知するとともに、JR及び近鉄の主要駅にポスター掲示や委託医療機関での呼びかけをするなど周知啓発に努めました。	

総合評価・総括
带状疱疹ワクチン接種につきましては、開始初年度であり経過措置も行われたことから、対象者が限定されている点を重点に周知に努めた結果、想定を超える多くの方に接種していただけたと考えています。また、子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種も延長期間が令和7年度のみのため、対象となる10代、20代の方の目に触れるよう周知を図ったことにより多くの方に接種していただけた。一方、麻しん風しんワクチン接種につきましては、更なる周知の工夫が必要となる結果となりました。

全体の達成度
B
概ね達成

今後検討すべきこと
带状疱疹ワクチン接種につきましては、引き続き経過措置に対応し、対象者に対する周知に努めます。また、麻しん風しんワクチン接種につきましては、令和8年度が期間延長の最終年度となることから、対象者に確実に周知できるよう様々な周知方法を検討してまいります。

部	健康部
---	-----

重点目標 2	市民の健康意識の向上と主体的な健康づくりの推進
--------	-------------------------

今年度の達成目標
健康づくりプロジェクトチームの取組を中心に健康意識の向上と主体的な健康づくりの推進に資する事業を実施します。



達成状況	達成度
健康づくりプロジェクトチームの取組としまして、大阪・関西万博での耳活フィットネスをはじめ、産学官協働事業であるかしわら健康パークや堺市との広域連携事業であるサイクリングイベントを実施しました。 また、セレクト・ウェルネスやわいわい健康大作戦も例年どおり実施し、各事業合わせて延べ3,356人の参加がありました。	A 達成

今年度の達成目標
検診事業について受診率の向上につながる新たな取組を実施します。



達成状況	達成度
がん検診では新たに集団検診における5がん同時開催や夜間開催を行うことで全体のがん検診受診者数は昨年度に比べ若干増加しました。 歯周疾患検診は同じ対象者は5年に1度の検診のため昨年度との比較が難しいものの、例年と同程度の受診率となりました。	A 達成



具体的取組
2025年大阪・関西万博で開催した「耳活フィットネス」を市内コミュニティ会館で開催するとともに、昨年度から実施しているサイクリングイベントや「かしわら健康パーク」を開催します。



具体的な取組実績
大阪・関西万博での耳活フィットネスは令和7年5月15日、コミュニティ会館開催分は12月4日に実施し、かしわら健康パークは10月5日、サイクリングイベントは10月19日に実施しました。 また、セレクト・ウェルネスやわいわい健康大作戦は1年を通して実施しました。

所管室・課	健康づくり課
具体的取組	
がん検診の受診率向上に向け、集団検診における5がん検診の同日実施や夜間帯実施を新設します。 また、歯周疾患検診の受診率向上のため歯科口腔ケア講座を新たに実施するとともに、今年度も「7024良い歯のコンクール」を開催します。	
所管室・課	健康づくり課



具体的な取組実績
がん検診の市役所会場で実施した集団検診では6月15日に5がん同時検診を、8月1日に夜間検診を実施しました。 また、毎年9月～11月に実施している歯周疾患検診に合わせて7024よい歯のコンクールを開催し、今年度は優秀者7名に対する表彰式を令和8年2月12日に実施しました。

総合評価・総括
健康教育・教室事業につきましては、健康づくりプロジェクトチームでの取組を中心に新たなメニュー・イベントを開催することで老若男女様々な層にアプローチすることができ、自身の健康づくりに取り組んでいただく機会を提供することができました。 検診事業におきましても、様々な角度から受診環境の向上に努めることで、受診者数・受診率の向上に繋げることができました。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
健康教育・教室事業では新たに関西福祉科学大学との連携による地域共創プラットフォーム「かしキャン」においても新たな取組み実施します。 また、がん検診におきましても胃内視鏡検診の個別検診が実施できるよう取組を進めるとともに、肺がん検診の個別検診も充実させることで受診率向上に努めます。

部	健康部
---	-----

重点目標 3	高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って暮らせる環境づくりの推進
--------	----------------------------------

今年度の達成目標
高齢者の外出機会の創出をさらに図ります。

達成状況	達成度
15名の方に対する助成を行うことができました。また、これにより、高齢者の外出機会等の創出の一助となりました。	B 概ね達成

具体的取組	
加齢性難聴の高齢者へ補聴器購入費用の助成を引き続き行います。	
所管室・課	高齢介護課

具体的な取組実績
本助成事業における要件の緩和を行いました。併せて、柏原市内の耳鼻咽喉科や補聴器販売店舗に対して本助成事業の説明を行いました。

総合評価・総括
本助成事業により助成を受けられた方に対し、補聴器の使用等に関するアンケートを実施したところ、「人とのコミュニケーションが楽になった」「人に挨拶できるようになった」等の好意的な意見をいただきました。このことにより、加齢性難聴でお困りの高齢者の外出や介護予防活動等の社会参加の機会の創出、他者との交流の増加等の介護予防・認知症予防に繋がっていると考えます。

全体の達成度
B 概ね達成

今後検討すべきこと
本助成事業を通じて、加齢性難聴でお困りの方の介護予防・認知症予防にさらに繋げるために、助成要件や周知方法の見直しを検討してまいります。

部	健康部
---	-----

重点目標 4	高齢者が自主的に身体機能向上を行うための基盤の整備
---------------	----------------------------------

今年度の達成目標
高齢者のフレイルリスクを早期に発見し、フレイルを回避する仕組みを構築します。

達成状況	達成度
当該利用者のフレイルリスクの確認を定期的に行うことができました。	B
	概ね達成



具体的取組
75歳以上の一人暮らし高齢者の居宅での電気の使用状況からフレイルリスクの確認を行い、リスクのある方へ訪問等の方法で、フレイル状態を回避し、介護予防・自立支援に繋がる支援を行います。
所管室・課
高齢介護課

具体的な取組実績
民間電力会社との連携協力により実現した本事業を広報かしわら、市ウェブサイト、介護予防運動教室、関係団体の会議にて周知し、対象となりうる方の利用に繋げました。



総合評価・総括
事業の実施により、市がフレイルリスクのある方を対象に、早期に発見できる仕組みを構築したことにより、介護予防活動を始めたこと社会参加に高齢者を繋げる動機付けの一つになりました。 ただ、利用者（申請者）が想定以下であったことから、事業を知っていただけるよう周知方法を工夫する必要があると感じました。

全体の達成度
B
概ね達成

今後検討すべきこと
本事業の利用者の増加を図るため、事業の周知方法を検討してまいります。また、フレイルリスクのある方への支援体制を強化するため、市・地域包括支援センター・地域包括支援センターブランチ等との関係機関との連携を密にし、高齢者が安心・安全に暮らせるまちづくりを行ってまいります。

部	健康部
---	-----

重点目標 5	国民健康保険事業の健全な運営の推進
--------	-------------------

今年度の達成目標
被保険者の生活習慣病の発症や重症化を予防するため、特定健診の受診率向上を図ります。
今年度の達成目標
国民健康保険財政の健全な運営を推進するため、保険料の収納率向上を図ります。

達成状況	達成度
令和7年度の特定健診の受診率は、令和7年3月末時点で38.1%と前年同時期の37.9%を上回りました。	A 達成
達成状況	達成度
令和7年度最終の収納率については、出納閉鎖後に確定しますが、令和8年3月末時点で84.24%と前年同時期の85.29%を下回っています。出納閉鎖に向け、収納の確保に努めます。	B 概ね達成

具体的取組	
特定健診の未受診者対策として、柏原市医師会等との連携強化に努めます。	
所管室・課	保険年金課
具体的取組	
納付勧奨や滞納処分の実施に努めます。	
所管室・課	保険年金課

具体的な取組実績
特定健診などの受診について、広報誌やウェブサイト等にて周知啓発を図りました。また、特定健診未受診者に特定健診などの受診勧奨ハガキを年2回、合計約11,000通送付し、電話・訪問での受診勧奨も実施しました。さらに医師や薬剤師に対し、患者等に受診勧奨をしていただくよう協力を依頼しました。
具体的な取組実績
督促状・催告書の送付や納付忘れ防止のためのSMS送信による納付勧奨を行いました。また、預金などの差押えを実施しました。

総合評価・総括
特定健診の受診率が向上したことで、被保険者の生活習慣病の発症や重症化の予防に資することができました。また、保険料の収納率は前年度を下回りましたが、国保財政の健全化と保険料を期限内に納付されている方との公平性の確保を図ることができました。

全体の達成度
B 概ね達成

今後検討すべきこと
今後も引き続き柏原市医師会や柏原市薬剤師会と連携する等、特定健診などの受診率向上の取組を検討してまいります。また、収納率の向上について他市の好事例の情報収集に努めてまいります。